

「原水爆禁止2019年世界大会」の開催にあたり、核兵器のない世界を実現するとの願いのもと活動されている皆様のご活躍に、心から敬意を表します。

本市では、平成15年12月4日、「核兵器廃絶平和都市」を宣言いたしました。また、平成23年1月1日には「平和首長会議」への加盟都市として認定され、世界各国の都市と力を合わせて、核兵器のない平和な世界の実現に向け取り組んでいるところであります。さらに、御殿場市議会においては、平成27年3月に「核兵器全面禁止のための行動を求める意見書」を決議され、内閣総理大臣などに提出されております。

核兵器廃絶、世界平和の実現は、すべての人々の願いであり、これからも平和都市宣言のとおり非核三原則を遵守し、真の恒久平和を実現するため、すべての国の核兵器の廃絶を訴えてまいります。

このたびの世界大会が、世界平和の実現を願う人類にとって、新たな決意のきっかけとなり、これからの新しい動きへの原動力となりますことをご祈念申し上げ、メッセージとさせていただきます。

令和元年6月21日

静岡県御殿場市長 若林洋平